

各 位

2024年7月16日
株式会社リットーミュージックあの頃、ギター・ヒーローになりたかった
すべての大人ギタリストへ
ギター・マガジン・レイドバック第15号

インプレスグループで音楽関連のメディア事業を手掛ける株式会社リットーミュージック（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：松本大輔）は、『ギター・マガジン・レイドバック Vol.15』を、2024年7月16日に発売しました。

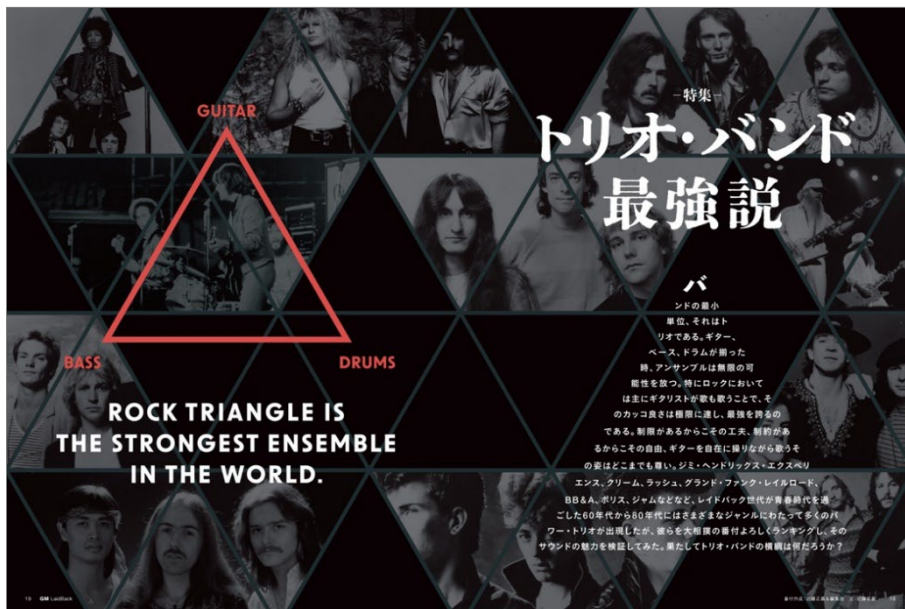
レイドバックとは？

ゆったりした、とか、くつろいだ、という意味です。大人のギタリストはもうアクセク弾くのはやめて、ゆっくり楽しくギターを弾こうよという意味が込められています。

ゆる〜くギターを弾きたい大人ギタリストのためのギター専門誌第15弾！

古き良き時代にギターを始めた大人世代に向けた新しいギター誌『ギター・マガジン・レイドバック』の第15弾です。誰もが憧れた懐かしのギター・ヒーロー、思い出深い名器、当時コピー

ンス、クリーム、ラッシュ、グランド・ファンク・レイルロード、BB&A、ポリス、ジャムなどなど、レイドバック世代が青春時代を過ごした60年代から80年代にはさまざまなジャンルにわたって多くのパワー・トリオが出現したが、彼らを大相撲の番付よろしくランキングし、そのサウンドの魅力を検証してみた。果たしてトリオ・バンドの横綱は何だろうか？



◎ギター・コレクション

武田真一

NHKのアナウンサーからフリーに転身した武田真一のギター・コレクションを紹介。ジョニー・マーがアイドルだという彼のコレクションには独特のこだわりが見られる。



◎レイドバック・ルポ

80年代ジャパニーズ・ヘヴィ・メタルの伝説

80年代初頭から中盤にかけて吹き荒れたジャパニーズ・ヘヴィ・メタルのムーブメント。レイドバック世代の多くがその洗礼を受けただろう。それは楽器店の店員がみな長髪で黒いブーツを履いていた時代、フロイド・ローズ付きのギターが爆発的に売れていた時代でもあった。ラウドネス、アースシェイカー、44 マグナム、マリノ、X-RAY、サブラベルズなど多くのバンドが群雄割拠した当時のヘヴィ・メタル・シーンを貴重な写真と共に振り返る。



◎レイドバック・セミナー

リズム&グルーブをブラッシュアップ！ 第3回 ロック&ポップス篇

音楽スタイル別のリズム&グルーブにスポットを当てる集中セミナー、第3回目ではロック&ポップス畑のリズム・アプローチのツボを紹介する。

◎レイドバック・セミナー

ギタリストがチャレンジする高度な調整 前編

たまたま手に入れた1本のストラト。すこぶる音は良いが、あちこちの不具合が気になるようになった。そこで頑張ってセルフ・メンテに挑戦することにした。果たして……。



◎レイドバック・セレクション

「迷信」ベック、ボガート&アピス

トリオ・バンドの代表格である BB&A の代表曲「迷信」を弾いてみよう。

好評連載

- ・その時、ジョン・レノンはレス・ポール・ジュニアを弾いた
- ・ビンテージ・ギター・カフェ 1965年フェンダー・ジャガー
- ・にっぽんのリペアマン紳士録 西村秀昭 (g tech office)
- ・よっちゃんのギターいじり ism 野村義男
- ・あの頃、ライブ盤でごはん3杯 フランク・マリノ & マホガニー・ラッシュ
- ・定年後に聴きたいおニューミュージック 青山陽一
- ・イマ会いに行けるご当地トリビュート・バンド JIMISEN
- ・洋楽ディレクター地獄の回想 ブルース・スプリングスティーン

【株式会社リットーミュージック】 <https://www.rittor-music.co.jp/>

『ギター・マガジン』『サウンド&レコーディング・マガジン』等の楽器演奏や音楽制作を行うプレイヤー & クリエイター向け専門雑誌、楽器教則本等の出版に加え、電子出版、映像・音源の配信等、音楽関連のメディア & コンテンツ事業を展開しています。新しく誕生した多目的スペース「御茶ノ水 RITTOR BASE」の運営のほか、国内最大級の楽器マーケットプレイス『デジマート』やTシャツのオンデマンド販売サイト『T-OD』等のWebサービスも人気です。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：松本大輔、証券コード：東証スタンダード市場 9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに

専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社リットーミュージック 広報担当

E-mail: pr@rittor-music.co.jp